

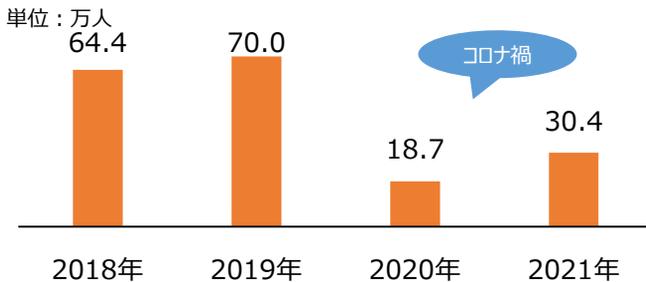
## 高い医療水準・安価な医療費を背景に成長期待の大きい医療ツーリズム

## パワフル・インド（政策関連） ～インド経済の強化に資する医療ツーリズムの拡大～

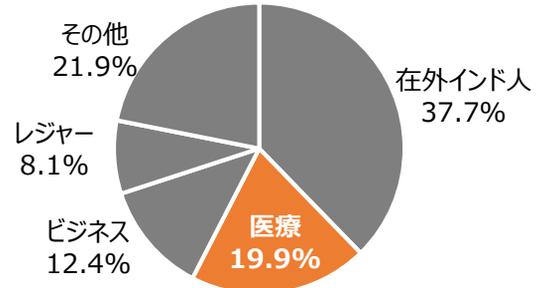
## ▶ 医療ツーリズムを政策として推進

インドは、医療と観光を合わせた医療ツーリズムを推進しています。現状では、医療目的でインドを訪れる人はパキスタンやバングラディッシュなどの隣国や中東、アフリカ諸国が中心で、そのような人々が受診するのは形成外科手術や不妊治療などです。歴史・文化遺産が多く、観光目的の入国者が多いインドですが、優秀かつ経験豊富な医師による治療が安価で受けられることがさらに浸透すれば、「受診ついでに観光」といった発想で、今後、より多くの国からの医療目的の入国者が増えることが期待できます。

医療目的のインド入国者数



インドへの入国目的分布（2021年）



## ▶ インド人医師は西洋医学に通じ、質の高い医療を安価で提供

インドでは、医学生のご多くは海外留学を経験、または、医師となった後に海外へ渡航するなど、いわゆる「西洋医学」に通じ、インド国内にもそれが流通し、治療の質が高いと言われています。また、世界最大級の人口を抱えるため、国内症例も非常に多く、若い時から多くの診療経験を積んでいます。そのような優秀で経験豊富な医師による治療が相対的に安価で受けられることは、インドの医療ツーリズムの優位性であり、今後拡大が期待されています。

国別医療費比較（2021年、米ドル）

	インド	米国	タイ	メキシコ
冠動脈バイパス手術	7,000	123,000	17,188	15,000-35,000
白内障手術（片目）	1,400	3,500	1,800	2,500
心臓弁手術	8,500-11,500	170,000	21,188	10,000-35,000
血管形成	5,500-6,200	28,200	10,938	5,000-12,000
体外受精治療	6,500	15,400	3,750-15,625	6,500

## ▶ インド経済のアキレス腱「経常収支」の改善期待は投資家の安心感を高める

インドはエネルギーを輸入に頼らざるを得ず、慢性的な経常赤字が悩みです。このような医療ツーリズムの積極推進を通じた外貨獲得源の多様化は外部環境の変化への耐性を高め、インド投資に対する投資家の信頼度を高め、より多くの投資資金がインド株式市場等へ流入することが期待できます。また、関連するヘルスケア企業の業績拡大も期待できます。

## ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会